

2014年 東名阪リフレッシュ工事 位置図

工事実施区間（東名阪道 名古屋西IC～亀山IC）



1. リフレッシュ工事

リフレッシュ工事は、道路補修工事を、短期間にまとめて昼夜連続で行うものです。これにより規制回数や渋滞回数が減らせます。東名阪道では、1995年度から導入し、今回で20回目になります。

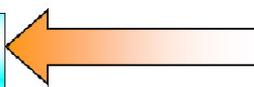
年間の工事規制回数(試算:2014年1月時点)

リフレッシュ工事を実施しない場合

通常期の渋滞回数
約440回(試算)

リフレッシュ工事を実施

約240回
(試算)



約5割の規制を削減

※「リフレッシュ工事を実施した場合」に残る規制は、交通事故、路面の損傷などで緊急に実施する工事や、草刈りなどの道路維持作業のうちリフレッシュ工事でできない想定規制回数です。

2. 安全性向上3カ年計画に基づく主な工事の内容

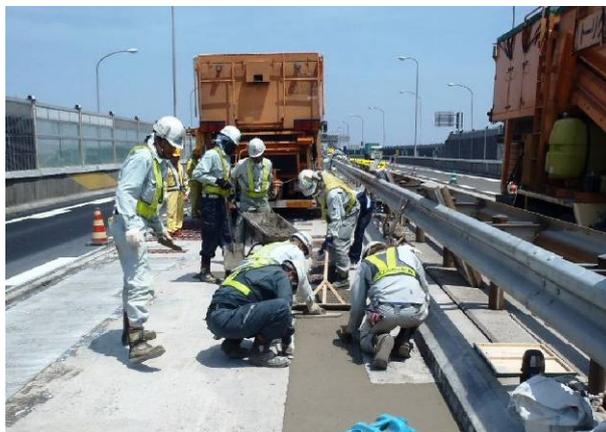
○舗装補修工事

舗装面の凹凸やひび割れを修復します。



○橋梁補修工事

橋の劣化したコンクリートやひび割れを補修します。



○遮音壁設置工事

周辺環境保全のため、遮音壁を設置します。



○橋梁の点検

高所作業車を使って橋を点検します。



○標識、照明の点検

高所作業車を使って標識や照明を点検します。

